

Information

情報掲示板

2007 8月							2007 9月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4							1
5	6	7	8	9	10	11	2	3	4	5	6	7	8
12	13	14	15	16	17	18	9	10	11	12	13	14	15
19	20	21	22	23	24	25	16	17	18	19	20	21	22
26	27	28	29	30	31		23	24	25	26	27	28	29

青年海外協力隊ゼミ2007の参加者を募集
 青年海外協力隊に参加してみたい人や国際ボランティアに興味がある人を対象に、青年海外協力隊の経験者や海外からの研修生と交流しながら学ぶゼミの参加者を募集します。

日時：9月15日(土) 15時～19日(水) 13時30分
 一部日程のみの参加も可能です。

場所：カピックセンター
 対象者：18歳以上の人
 定員：15人(定員になり次第締め切り)

参加費
 一般：14,740円
 学生：8,920円

全日程の受講料、宿泊費、食事が含まれます。

申込方法：電話、FAX
 又はEメールでお申込みください。

申込期限：9月5日(水)

【問い合わせ・申込先】
 カピックセンター
 0994 45 3288
 0994 45 3258
 kpic11@pos.synapse.ne.jp

鹿屋工業高校生涯学習県民大学美術講座受講生を募集

実施日：9月8日(土)・29日(土)、10月13日(土)・27日(土)・11月10日(土)
 時間：9時～13時
 場所：鹿屋工業高校美術室

受講料：無料(道具がない人は、油絵道具等、8千円程度必要)

対象者：20歳以上の人
 定員：20人(申込多数の場合は抽選)

申込方法：住所、氏名(フリガナ)、電話番号、生年月日、受講経験の有無を明記し、郵便はがきでお申込みください。

申込期限：8月27日(月) 必着

【問い合わせ・申込先】
 〒893-0032
 鹿屋市川西町4490
 鹿屋工業高校県民大学係
 0994 42 2165

募集・申請

限度額適用認定証及び限度額適用・標準負担額減額認定証の申請

現在、国民健康保険及び老人保健の被保険者が入院した場合、総医療費の1割から3割を負担しています。が、「限度額適用認定証又は限度額適用・標準負担額減額認定証」を医療機関に提示すれば、医療機関への支払いが自己負担限度額までとなります。

現在入院中の人や今後入院予定の人は、「限度額適用認定証又は限度額適用・標準負担額減額認定証」の交付を申請してください。

対象者
 国民健康保険被保険者
 70歳未満：国民健康保険
 70歳以上：市県民税非課税世帯
 老人医療受給者：市県民税非課税世帯

申請場所：市国保介護課(1階 番窓口)又は各総合支所健康福祉課

文化各種大会出場補助金を交付

市では、文化各種大会に出場する人に補助金を交付しています。

対象者
 市内の小・中・高校生
 市内に居住又は勤務する人
 市内で活動している文化団体
 個人の場合は市内居住者に限る。団体の場合は市内居住者が3分の2以上補助対象。国又は各自治体が主催及び後援した大会で九州大会(県大会で

持参するもの
 印鑑
 健康保険証
 老人医療受給者証(老人医療受給者のみ)
 過去1年間の入院日数が91日以上ある人は91日以上分の領収書(市県民税非課税世帯の人のみ)

申請した日の属する月の1日から該当となります。

【問い合わせ・申請先】
 市国保介護課
 0994 43 2111
 内線3161・3162

次世代育成支援対策行動計画の達成状況

市では、これからの社会を担う子どもたちが、健やかに生まれ育つ社会をつくるため、平成17年3月に「次世代育成支援対策行動計画」を策定しました。その達成状況と平成19年度事業の概要について報告します。

事業名	指標	計画策定時(16年度)	現況(18年度)	目標値(21年度)
1 通常保育事業	定員数	2,542人	2,662人	2,554人
2 延長保育事業	定員数(30分)	38人	61人	55人
	設置数(30分)	6か所	9か所	7か所
	定員数(1時間)	161人	168人	221人
	設置数(1時間)	13か所	11か所	15か所
3 休日保育事業	定員数	19人	19人	97人
	設置数	1か所	1か所	2か所
4 放課後児童健全育成事業	定員数	614人	680人	675人
	設置数	20か所	17か所	25か所
5 乳幼児健康支援一時預かり事業(施設型)	定員数	-	4人	14人
	設置数	-	1か所	1か所
6 子育て短期支援事業	定員数	4人	4人	10人
	設置数	2か所	2か所	2か所
7 一時保育事業	定員数	57人	57人	69人
	設置数	7か所	7か所	9か所
8 ファミリー・サポート・センター事業	定員数	-	1か所	1か所
	設置数	-	1か所	1か所
9 地域子育て支援センター事業	定員数	-	2か所	2か所
	設置数	1か所	2か所	2か所
10 つどいの広場事業	定員数	-	1か所	12か所
	設置数	-	1か所	12か所

定員数は、同時利用が可能な最大受け入れ児童数
 通常保育事業の18年度の定員数は、定員の115%までの受入数
 放課後児童健全育成事業の18年度の定員数は、実績に応じた区分における人数枠の最大値数

平成18年度計画の主な実施状況

つどいの広場事業 = おおむね3歳未満児を持つ親と子が気軽に集い、交流を図ったり育児相談などを行う「つどいの広場“ひよこ”」を、平成18年7月に東地区学習センターに開設しました。

ファミリー・サポート・センター事業 = 地域において育児の支援や家事の援助を受けたい人で行いたい人が会員となって助け合う「鹿屋市ファミリー・サポート・センター」を、平成18年11月に鹿屋市社会福祉協議会に委託して開設しました。

平成19年度計画の主な実施状況

つどいの広場事業 = 「つどいの広場“ひよこ”」に続き、リナシティかのや2階に「つどいの広場“いな”」を平成19年5月に開設しました。

放課後児童健全育成(児童クラブ)事業 = 輝北地区(百引小学校区)に平成19年4月から光明児童クラブを開設しました。

かごしま子育て支援パスポート事業 = 事業に協賛する企業や店舗が、パスポートを提示した世帯(妊娠中や18歳未満の子どもがいる世帯)に、割引や独自の優待サービスなどを提供し、子育て家庭を支援する事業を平成19年11月から開始予定です。

【問い合わせ】 子育て支援課 0994-31-1134

第1回福祉講演会の参加者を募集

日時：8月24日(金) 13時30分～15時
 場所：市民交流センター
 2階情報研修室

内容
 講演：「聴くことについて」傾聴ボランティアの活動から」
 講師：京都ノートルダム女子大学人間文化学部教授 村田久行氏

定員：90人(定員になり次第締め切り)
 受講料：無料

申込方法：電話、FAX
 又はEメールでお申込みください。

選抜された大会(以上の大会に出場する場合)
 申請書類：申請書、出場資格証明の写し(予選大会成績、推薦書など)、大会要項の写し

申請方法：大会20日前までに申請してください。

【問い合わせ・申請先】
 市文化課
 0994 43 2111
 内線3653

在住外国人と交流しませんか

市国際交流協会では、市近郊の在住外国人をホームステイさせる「和風ジャパ」を開催します。

日程：9月8日(土)～9日(日)
 スケジュール
 交流会：8日(土)11時～(参加費1人500円)
 ホームステイ：8日(土)14時～9日(日)17時
 集合場所：鹿屋東地区学習センター

定員：10家族程度(定員になり次第締め切り)
 申込期限：8月27日(月)
 申込方法：電話又はFAX
 Xでお申込みください。

【問い合わせ・申込先】
 市国際交流協会事務局(市民活動推進課内)
 0994 31 1147
 0994 40 3003